

年代	
1874	* 板垣退助らが政府に <b>① 民撰議院設立建白書</b> を提出する <small>(専制政治を批判し国会の開設を申し立てた文書)</small> → 近代的な立憲制国家の樹立をめざした <b>② 自由民権運動</b> が始まる <small>(運動の名)</small>
1877	* 政府に不満をもつ鹿児島 <sup>かごしま</sup> の士族 <sup>しりゆう</sup> などが <b>③ 西南戦争</b> を起こす <small>(士族の反乱の名)</small>
1880	* 大阪で <b>④ 国会期成同盟</b> が結成される <small>(国会開設を求める同盟)</small>
1881	* <b>⑤ 国会開設の勅諭</b> が出される → 政党の結成が進められる <small>(10年後に国会を開設する公約)</small>
1884	* ②の運動の過激化により、埼玉県で <b>⑥ 秩父事件</b> が起こる <small>(事件名)</small>

### ① 士族の反乱と自由民権運動

① 帯刀が禁じられ、俸禄(給与)も廃止され、商売に手を出して失敗する者もいて、政府に不満をもったのは、何とよばれる人々ですか。

( 士族 )

② 岩倉使節団の留守中、①の不満をそらすため、政府は武力をもっても朝鮮を開国させる強硬策を決定した。これを何といいますか。

( 征韓論 )

③ 帰国した岩倉使節団の人々に②の強硬策を反対されて政府を去り、次のA～Cを行った人物を、あとから一人ずつ選んでください。

A. 1874年の佐賀の乱の指導者になり、政府に対抗した。

( 江藤新平 )

B. 1877年の西南戦争の指導者になり、政府に対抗した。

( 西郷隆盛 )

C. 1874年に民撰議院設立建白書を提出し、政府に対抗した。

( 板垣退助 )

[ 大久保利通    板垣退助    江藤新平    木戸孝允    西郷隆盛 ]